

DT アーチ合成スラブ

1. 概要

DT アーチ合成スラブ工法の DT アーチ板は、ダブル T 板のシステムをアーチ状にし、支持端を DT アーチ板のスラブ面で受けて面戸板を無くした高強度コンクリート (500 kgf/cm²) を使用したプレストレストコンクリート製品である。

DT アーチ板端部は、スラブ面が凸型で、場所打ち鉄筋コンクリート部と一体となる。

πT アーチ板は DT アーチ板の変形タイプで、板割が複雑な場合に同一型枠で対応できる形状としている。

〈特長〉

非常に美しい天井面と空間を創ることができる。

〈用途〉

スパン 4.5 m~9 m の範囲で、駐車場、工場等に使用されている。

2. 規格

DT アーチ板の形状寸法を図-1 に、DT アーチ合成スラブの耐荷性能を図-2, 3 に示す。

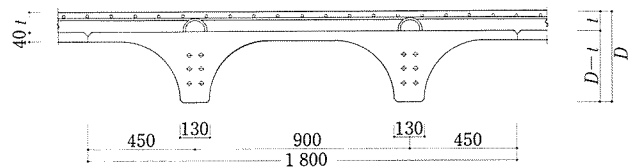


図-1 DT アーチ板断面図

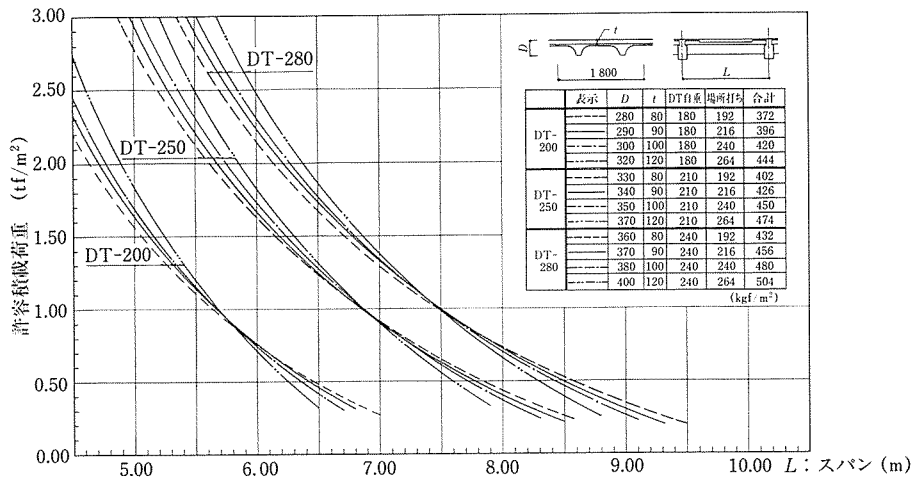


図-2 DT アーチ合成スラブ許容積載荷重(1)

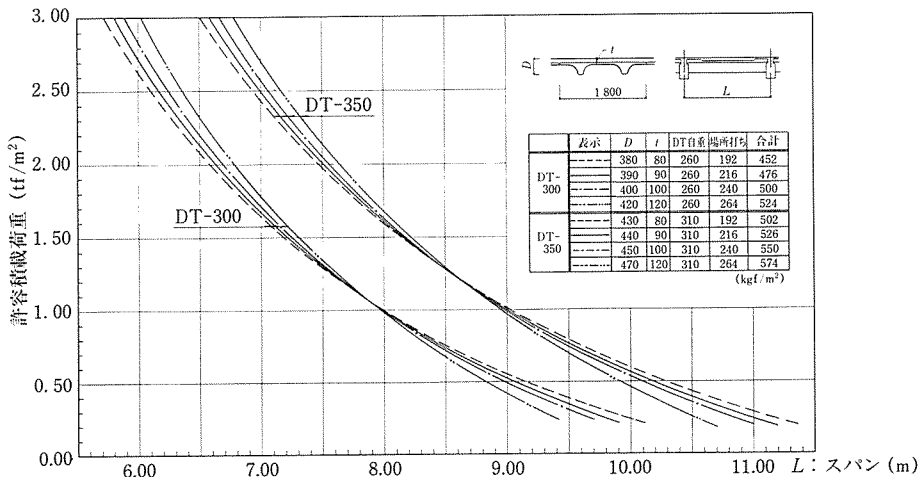


図-3 DT アーチ合成スラブ許容積載荷重(2)

